

令和3年度 通学路の要対策箇所

(学校名 栗山小学校)

No.	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	現地の状況	要望と考えられる対策
1	朝日・松風・中央4丁目の中央分離帯の道路	朝日・松風・中央4丁目の中央分離帯（花壇）	・ここを通る児童が多いが、道路が狭いので車が通る際に児童と車の距離が近く危険である。冬は道がさらに狭くなり、特に危険になる。		□可能であれば花壇をなくして歩道を広げてほしい。⇒難しい ☆町内会等での花植えがある。冬は除雪をお願いしていく。 ☆子どもたちへの注意喚起を徹底する。
2	南通り	ふじ団地～谷永ブラザーの通りと交差点	大きな衝突事故があった。朝は、通学・通勤が多く、自転車も車もスピードを出していて危ない。 冬場は歩道の雪山が積もり街灯も暗いため、見づらいことも多く、歩行者も確認しづらい。		☆現時点では道路が広く、見通しは十分である。子どもへの注意喚起をお願いする。
3	ふれあい公園付近の道路	朝日ふれあい公園付近	中学生の自転車マナーがよくない。歩道を並走（4～5台）しているのので、小学生が歩くのに危険である。曲がり角でも減速せず、出会い頭にぶつかりそうになる。		☆中学校での交通ルールを含む自転車乗車マナー指導の徹底をお願いする。また、自転車は車と同じであることを徹底して指導する。
4	南大通りと国道234号線の交差点	南大通りと国道234号線の交差点	大型トラックやダンプを含む交通量も多く、通行していて危険である。そのため、子どもには、信号が青になってもすぐに渡らず、よく確認してから渡るように指導している。		□国道と南大通りの主要な交差点であるため、児童生徒には、とても危険な場所であることの注意喚起が必要である。また、交通ルールを確実に守ることの指導の徹底と自分の命を守る行動を徹底しなければならない。
No.	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	現地の状況	要望と考えられる対策
5	役場裏の通り	役場裏の通り	近くにさくら公園があり、子どもたちが両側から道路横断している。 役場側から子どもが出てくると、高い垣根などがあって見通しが悪く危険である。		□注意喚起の表示があるとよい。 ☆通学路推進会議として、要望を出していく。（事故あり、注意！などの看板）

令和3年度 通学路の要対策箇所 (学校名 継立小学校)					
No.	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	現地の状況	要望と考えられる対策
6	旧継立中学校	旧継立中学校の敷地内にある道 	- 敷地内の草が伸びていると、雨が降った際に滑りやすくなっている。 - 冬期間で、日中に降雪量が多いと除雪されていない状況がある。 		草が伸びたときには草刈りをお願いしたい。また、冬期間は降雪量が多いときは、下校時における除雪をお願いしたい。 ☆できるだけことはしたいが、日中の除雪に関しては、人員と安全面で難しい。 児童に対しては注意喚起をしていく。

令和3年度 通学路の要対策箇所 (学校名 栗山高等学校)					
No.	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	現地の状況	要望と考えられる対策
7	国道234号線 (継続要望)	234号線のバス停 	信号機、横断歩道がバス停から離れた場所にあり、岩見沢方面からのバスを利用する生徒が、国道を横断する。 		横断歩道の設置。 ※国道であり道路交通法上、現状では難しい。生徒への注意喚起をしていく。 (命を守る行動を) ※学年・学級担任や生徒指導部より注意を促していく。 ※PTA会長は折に触れて注意喚起をしている。

令和3年度 通学路の要対策箇所 (学校名 角田小学校)					
No.	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	現地の状況	要望と考えられる対策
8	234号線 (昨年度の継続)	学校前道路	トラック等大型車の交通量が多い。		ガードレールについては、事故の多い交差点に設置することはあるが、歩道が広く、道も広いので、現時点では難しい。(国道は危険な交差点にはガードレールは設置できる)
9	234号線沿い (※建設課で対応していただいているが、昨年度の継続でおねがいする。)	角田5町内	空き屋が倒壊しかけていて危険である。 ※見通しも悪い点がある。 ※倒木の恐れもある。		※建設課で対応していただき、緊急性が高まれば、持ち主に承諾を得ることなく対応していただく。それまでは、 ※児童に対して反対側の歩道を通行することと危険な場所であるため注意して通ることを徹底させる。

令和3年度 通学路の要対策箇所 (学校名 栗山中学校)					
No.	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	現地の状況	要望と考えられる対策
10	国道234号	中学校から国道に下る道路	・左右両方の歩道が狭く、自転車通学時に混雑しづかりそうになる。 ・冬は雪でさらに道が狭く、除雪が間に合わない時には、車との接触が心配される。		☆昨年度までに歩道の部分は整地され、通りやすい状況になっている。本会議で歩道と橋の安全柵は取り付けられるなど多く改善されている部分である。 ☆自転車の安全走行の徹底をお願いする。
11	国道234号線からマックスバリュ横の道路	マックスバリュからシャルルに向かう道路 (交差点)	・一時停止の交差点。左右を行き交う車も多い。また向きを変えれば、交差する車が一時停止側となり、接触事故の心配があ。		☆交差点での一時停止に対する注意喚起・指導 ☆安全指導の徹底をする。
12	国道234号線	国道234号線	・大型トラックの交通量が多い。	   	☆国道は事故の多い交差点には設置している。道幅も広く、歩道も確保できている。

その他

○自転車の乗り方については、自動車と同じだという意識を持って、交通ルールを守り、安全に乗れるように各学校では指導をしてほしい。

○冬の除雪に関して、角田小学校の門のところに雪が高く積み上がり、見通しが悪く、危険な状況にある。改善できるようお願いしたい。

○栗山町教頭会として「学校安全マップ」の中に、今回の確認のあった箇所を、入れていくなど、見直していくようにしたい。